

岡歯会報



- 巻頭言
「オリンピックの年に」 飯田哲夫 <p 1>
- 県歯報告
熊本地震義援金のお願い <p 2>
岡山県歯科医師会アスリート・サポートセンター発足 <p 2>
同窓会・校友会連絡協議会(仮称) <p 3>
- 学術部
第143回学術集談会後記 <p 15>

2016 vol.832 5



一般 岡山県歯科医師会
社団法人

目次

巻頭言 「オリンピックの年に」 …… 一般社団法人 真庭歯科医師会 会長 飯田 哲夫	1
県歯報告 熊本地震義援金のお願い	2
岡山県歯科医師会アスリート・サポートセンター発足	2
同窓会・校友会連絡協議会（仮称）	3
東日本大震災 復興義援金 御礼	4
クールビズにご協力をお願い	4
Open the 理事会	5
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（141）	11
社会保険部 平成27年度 第9回 社会保険部検討委員会報告	13
学術部 第143回学術集談会後記	15
学術部からのお知らせ 岡山県歯科医師会糖尿病医療連携セミナー	17
公衆衛生部 「岡山プライマリ・ケア学会 第23回学術大会」報告	18
厚生部 文化事業部会 平成27年度 レクリエーション大会のご案内（東日本大震災復興支援チャリティー大会）	20
医療管理部 医療管理ニュース Vol.55 第109回歯科医師国家試験 歯科医師国家試験の合格者2千人割れ	20
総務部 会館運営 会館ギャラリー御津歯科医師会 写真展のご案内	22
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会	23
倉敷歯科医師会	25
玉野市歯科医師会	26
笠岡歯科医師会	27
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（5月・6月）	24
リレー随筆 「スターバックス, ついにできる！」 丹治 義之（倉敷歯科医師会）	28
学院だより 第56回 卒業証書授与式	29
第59回 入学式を挙げる	30
日本歯科医師会 第44回産業歯科医研修会（平成28年度）実施要領	31
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	33
経済センサス活動調査	33
平成28年度会費等について	34
訃報	35
会員異動	35
5月の収納金	36
3月 会の動き	36
5月・6月 本会の予定	38
5月・6月 地区歯科医師会の予定	38
こちら編集室	39

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「ウユニ塩湖からの夜景」 都窪歯科医師会 石津 裕識 先生

標高3,660mからの夜景は少しだけ宇宙に近づいた気がした。



「オリンピックの年に」

一般社団法人 真庭歯科医師会

会長 飯田 哲夫

本年はオリンピックイヤーです。私の最初のオリンピックの記憶は1964年の東京オリンピックです。なぜか祖父の部屋でテレビを見ていたのを覚えています。新幹線や高速道路など大規模土木工事を中心とした経済成長はすさまじいものでした。

真庭市では今、バイオマス発電とCLTの作製とそれを用いた建築を先進的に行い、市の発展の起爆剤としています。CLTとは、板を並べた層を繊維の方向が層ごとに直交するように重ねて接着した大判のパネルのことです。CLTの建築材料としてのメリットは、寸法安定性の高さ・厚みのある製品であることから高い断熱・遮音・耐火性・パネルを組み立てていだけなので工期が短い、また持続可能な木質資源を利用していることによる環境性能の高さなどが挙げられます。欧州では9階建てのアパートも建てられています。そして4年後の東京オリンピックではあの新国立競技場の材料として使われることが決まりました。高齢化と人口減（2012年5万人いた人口は昨年4万8千人を切りました）の著しい地域ですが、これを機に少しでも元気になればと願っています。

また岡山県出身のオリンピック選手といえば、日本陸上女子初のメダリスト人見絹枝さんをはじめ最近ではフィギュアスケートの高橋大輔さんまで数々の方がいらっしゃいます。既にリオデジャネイロオリンピックに出場を決められた方もいらっしゃいます。しかし、真庭市出身の選手となると過去にはいらしたようですが、検索しても名前が出てきません。現在、蒜山の原田喜一さんが馬場馬術で昨年11月に全日本選手権で優勝し、リオデジャネイロオリンピック出場まであと一步のところまで来られています。後援会組織を作り真庭市を挙げて応援しようとしています。

今年になっても、日本、世界ともに暗いニュースが目立ちます。4月の点数改定も施設基準ばかりで…。やはり平和の祭典オリンピックや明るいニュースが沢山あることを、また4年後の東京オリンピックに向けて国や地域が少しでも発展することを願っています。

会長職について4年目の年が始まります。行政、医療関係の様々な職種の方々と連携しながら、本会のために微力ながら全力であたりたいと思いますので、宜しくお願い致します。

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。

熊本地震義援金のお願い

今回の熊本地震では多数の犠牲者を出し、被災者の方々は先の見えない不安と恐怖に苛まれ、不自由な生活を強いられています。

岡山県歯科医師会としてもできることから始めて支援していきたいと思えます。

近日中に「熊本地震義援金募金箱」がお手元に届きますので、医院の窓口に設置していただき、先生、スタッフ、患者さん等へのご協力を賜りたく存じます。

何卒、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

岡山県歯科医師会アスリート・サポートセンター発足

.....協力医のお願い.....

この度、岡山県歯科医師会では県内アスリートの競技力向上の一翼を担うべく「アスリート・サポートセンター」を発足致しました。

これに伴い、岡山シーガルズ、ファジアーノ岡山の選手に対し、年1回のメディカルチェックの項目に歯科健診の実施、各団体のトップチームとジュニアチームへの歯科セミナーの開催が決定致しました。

岡山シーガルズ 日 時：6月5日(日) 10～11時 歯科健診 11～12時 セミナー
場 所：岡山市東区東平島

ファジアーノ岡山 日 時 調整中

つきましては、この活動等にご協力いただける会員の先生方を募集しておりますので、ご希望の先生は歯科医師会事務局（平井）迄ご連絡下さい。詳細は後日ご連絡致します。

同窓会・校友会連絡協議会（仮称）



平成28年3月31日(木) 午後8時より岡山県歯科医師会館5階大ホールにて上記協議会が開催された。29校の歯科大学のうち、同窓会組織を有する20校の代表者が一堂に会し、協議会の設立に関して意見交換が行われた。

1. 酒井会長挨拶



極めてぶしつけなご案内を差し上げたにも拘らず、20の同窓会・校友会すべてにご参加いただきました事にお礼を申し上げます。趣旨目的はご案内に記させていただいた通りで、元々従前から同窓会・校友会が一堂に会し、懇親を深め情報交換する場があっても良いのではないかと考えていました。設置に向けてご協議、忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。

発想の原点は、同窓会・校友会は、他には無い強い絆と濃密な人間関係を持っています。その絆から出る活力が、歯科界を活性化するエネルギー源の一つにもなるのではないかとこの視点を持っています。相互理解を深め20校の発展や活性化に繋げることが、有形無形は別にして本会に及ぼす影響、プラス効果も計り知れないものであらうと感じています。どうぞ本日は宜しく願いいたします。

2. 出席者紹介

各同窓会より、出席者紹介及び組織の現状や活動報告がなされ、協議会設立に向けて全同窓会より前向きな意見が出された。

3. 協 議

先ず、大阪歯科大学岡山県同窓会が主管校となり、他同窓会が協力しながら設立準備を行い、県歯からは独立した自主的な運営を行うことで一致した。

4. 閉 会

東日本大震災 復興義援金 御礼

3月24日(木) 岡山県歯科医師会館2階会長室に於いて、朝日大学歯学部同窓会岡山県支部の北山 仁専務理事より東日本大震災義援金 19,724円 を酒井会長に預託された。

同窓会では、引き続き今後も行事ごとに募金活動を行い、支援していく旨を報告された。



暑さに対するささやかな抵抗！

クールビズ

5月1日(日)～10月31日(月)

本会主催の 会議・講演会 にご参加の際は
ご協力をお願いします。

一般社団法人 岡山県歯科医師会

Open the 理事會

羅針盤

会長 酒井 昭則



今回の熊本地震は日を追う毎に時間の経過と共に厳しさを増しているように感じています。余震がいつまで続くのか、被災地、被災者の皆様にとっては出口の見えない不安と恐怖。1日でも一刻でも早い終息を祈らずにはられません。

何気ない平穏な日常を取り戻す為、我々は何をすべきか、何が出来るのか、会員の先生方と共に考え悩み、行動に移したいと考えていますので、ご理解とご協力をお願い致します。

平成27年度 第30回
平成28年3月3日(木)
18:30~21:29

1. 会長挨拶

お手元に歯科に関連した新聞記事があります。今後もいろいろな方面にアンテナを張って情報漏れがないよう気をつけておいて下さい。

2014年の出生率は1.42で、2.07なければ人口維持ができない状況とのことです。この低下は、晩婚、晩産による第1子の出産年齢上昇のために第2子以降の出産が減少傾向にあることに起因しており、なかなか解決の目処がたたないようです。少子高齢化への対応は益々重要性を増してくると思われまます。

2. 報告

各部委員会	6件
本会関連の研修会・会議等	17件
連盟	7件
学院	4件
国保組合	1件
事務局	1件
その他	2件

3. 行事予定

本会行事	48件
連盟行事	県歯6件 日歯2件
学院行事	8件
国保組合	1件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第6回岡山地域医療構想・包括ケアシステム研究会の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日時 3月8日(火) 14:00

場所 メルパルク岡山

- (2) 岡山県医療審議会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日時 3月15日(火) 14:30

場 所 メルパルク岡山

～平成30年 3月31日

- (3) 学校法人本山学園より「平成27年度卒業式」並びに「平成28年度入学式」の挙行と臨席依頼について

祝電

【卒業式】 日時 3月15日(火) 10:00

公衆衛生部対応

【入学式】 日時 4月4日(月) 10:00

- (4) 岡山市歯科医師会より臨時代議委員会の開催と臨席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 3月23日(水) 20:00

場 所 本会会館 5階 大ホール

- (5) 空路利用を促進する会より「岡山—香港線」就航記念祝賀会の開催と出席依頼について

欠席

日 時 3月28日(月)

- (6) 岡山県地域包括ケアシステム学会 発足理事会の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 3月28日(月) 19:00

場 所 川崎医科大学

- (7) 平成28年度第1回中国・四国地区歯科医師会連合会会長・日歯代議員合同会議の開催と出席者並びに協議題等の提出依頼について

三役出席

日 時 4月16日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (8) 岡山県医師会より新会館内覧会並びに竣工祝賀会の開催と出席依頼について

黒住副会長、西田常務理事 出席

日 時 4月17日(日) 内覧会 10:00

祝賀会 11:30

場 所 内覧会 岡山県医師会館

祝賀会 ホテルグランヴィア岡山

- (9) 岡山県要保護児童対策地域協議会委員の推薦依頼について

酒井会長 (代理は横見)

任 期 平成28年 4月 1日

- (10) 岡山県保健福祉部長より平成28年度以降に地域医療介護総合確保基金を活用する事業(介護従事者の確保に関する事業)の提案依頼について

- (11) 日本歯科医師会より「平成27年分所得税青色申告決算書」の調査協力依頼について

対 象 岡山県 210会員

提 出 7月末日

- (12) 8020推進財団 指定研究事業「歯科医師を対象とした歯と全身の健康、栄養との関連に関する研究」10年後調査の実施と協力依頼について

協力

【検討事項】

- (1) 自由民主党岡山県連より第16回岡山政経文化懇談会の開催と参加案内について

連盟対応

日 時 5月8日(日) 14:00

場 所 岡山プラザホテル

- (2) 全国健康保険協会岡山支部より平成28年度歯科健診事業実施に伴う協力依頼について

協会けんぽ 広報して行く

- (3) 広島県歯科医師会より会誌「広歯月報」の配布方法について(紙媒体での配布希望の有無)

紙対応を希望

- (4) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日時 3月26日(土) 18:30～21:00

場所 3階 第2会議室

目的 研修会

主催 大阪歯科大学 若手の会

②日時 5月14日(土) 19:00～20:30

場所 3階 第3会議室

目的 例会

主催 東京歯科大学同窓会岡山県支部

③日時 7月9日(土) 13:00～18:30

場所 5階 大ホール
 目的 研修会
 主催 大阪歯科大学岡山県同窓会
 ④日時 7月10日(日) 10:00～13:00
 場所 3階 第3会議室
 目的 研修会

主催 日本歯科大学校友会
 ⑤日時 10月30日(日) 10:00～16:00
 場所 3階 第3会議室
 目的 研修会
 主催 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会

5. 閉会 (西田常務理事)

今日の視点 (石戸善一郎)

平成28年度診療報酬改定の概要がちらほら聞こえてきた。

今回の改定は、点数が上がった！下がった・・・と一喜一憂するのではなく、今後、歯科界が進むべき方向が明確になるターニングポイントの改定になるのではないだろうか。

3月8日に日本歯科医師会で開催される社保担当理事連絡協議会で改定の概要をしっかりと聞いてくるつもりだ。たとえ、どんな内容であっても会員には安心して聞いて頂けるよう、検討委員会一丸となって全力で取り組み、丁寧に伝達するつもりだ。今までの改定とは少し違う雰囲気を感じており、伝える側、聞く側も辛く、ハードになりそうな予感がある。少しでも解りやすく説明出来るように、しっかりと準備をし講習会に臨みたいと思う。3月27日(日)～3月30日(水) 地区伝達講習会のご聴講よろしくお願い致します。

平成27年度 第31回
 平成28年3月17日(木)
 18:30～21:29

1. 会長挨拶

先日の学術集談会、お疲れさまでした。委員の先生方が一生懸命に準備や運営をされた成果が表われ、大変良かったと思います。

また、社保担当の先生方も連日大変な作業だと思っています。中途半端な理解で人に伝えても決して伝わるものではありません。十分熟知した上で伝達講習に臨むよう検討委員の先生方に念を押しておいて下さい。難しいことですが宜しくお願いします。

第172回臨時時代議員会の準備も慣れに流されず、新鮮さと緊張感を失わず取り組んで頂きたいと思っています。宜しくお願いします。

2. 報告

各部委員会 9件

本会関連の研修会・会議等 24件
 連盟 3件
 学院 6件
 国保組合 1件
 事務局 2件
 その他 1件

3. 行事予定

本会行事 42件
 連盟行事 県歯10件 日歯2件
 学院行事 8件
 国保組合 2件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

(1) 「在宅療養者に対する歯科医療推進事業」推進会議の開催と派遣依頼について

横見理事 出席

日時 3月25日(金) 18:00

場所 ピュアリティまきび

(2) 小野田きみ選挙対策本部・後援会発足式(拡

大選対会議)の開催と出席依頼について

連盟対応

日 時 3月26日(土) 17:00

場 所 岡山プラザホテル

- (3) 鳥取県歯科医師会(中国地域次期当番県)より中国地域歯科医師会会長会議の開催と出席依頼について

酒井会長, 大嶋専務理事 出席

日 時 4月16日(土) 14:30

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 山口県歯科医師会(中国・四国地区当番県)より第23回日本歯科医学会総会への協力依頼に係わる面談について

三役出席

日 時 4月16日(土) 14:45

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (5) 「学校歯科医生涯研修制度 基礎研修 講師の為の特別講義」の開催と受講者推薦依頼について

公衆衛生部対応

日 時 4月24日(日) 13:00

場 所 歯科医師会館

- (6) 協会けんぽより平成28年度レセプト点検審査医師の推薦依頼について
(7) 岡山県老人クラブ連合会「健康づくり推進委員会」委員の推薦依頼について

横見理事

- (8) 平成28年度日本体育協会公認スポーツデニティスト養成講習会の開催案内および受講申込手続きへの協力依頼について

会報掲載で周知

〔検討事項〕

- (1) 平成28年度 第23回中規模県歯科医師会連合会会議に関するアンケート調査について

当番県一任

- (2) 「患者紹介ビジネス」について
(日歯文書配布)

- (3) 第2回中国地区介護老人保健施設大会in岡山開催に伴う後援名義使用許可願について

後援

- (4) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日時 4月9日(土) 19:30~21:00

場所 3階 第1会議室

目的 理事会

主催 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会

②日時 4月23日(土) 18:30~21:30

場所 3階 第3会議室

目的 講習会

主催 東京歯科大学同窓会岡山県支部

③日時 7月23日(土) 12:00~22:00

場所 5階 大ホール

目的 第208回学術臨床放談会

主催 岡山市歯科医師会

④日時 11月12日(土) 12:00

13日(日) 18:00

場所 5階 大ホール

3階 第1・2・3会議室(昼食)

目的 第209回学術臨床放談会

主催 岡山市歯科医師会

5. 閉 会 (西岡常務理事)

今日の視点 (清水裕雄)

超高齢社会を迎え、来院患者の有病化率が高くなる傾向にあるだけでなく、自院の通院患者が何らかの理由で在宅医療が必要となる事例が増加しているように思われます。今回の社会保険改定でも病診連携、摂食・嚥下機能などの評価から訪問歯科関連が強化されています。高齢者と向き合うことが避けて通れない日々の臨床の中で、患者のみならず自らも安心して安全に治療を行うために、我々歯科医師は様々な知識と技術を要求されています。学術部では、そのような会員の新たな要望に応えるべく情報提供と講演を企画していきたいと考えています。

平成27年度 第32回
平成28年3月24日(木)
18:30~19:52

1. 会長挨拶

歯科医師国家試験の結果がでました。合格者が2,000人を割ったということで、歯科医師過剰問題の対応というより、医療費削減を見据えた時代の流れが気になります。

桜の季節となりましたが、桜は咲くまでが期待感もあり、楽しいものだと思います。満開の桜はきれいですが、後は散るだけで、人生に投影してみると儂さを感じざるを得ません。

2. 報告

各部委員会	5件
本会関連の研修会・会議等	8件
連盟	1件
学院	3件
その他	3件

3. 行事予定

本会行事	41件
連盟行事	県歯9件 日歯2件
学院行事	7件
国保組合	2件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

- (1) 東京歯科大学同窓会岡山県支部社保講習会の開催と講師派遣依頼について

承認

日時 4月23日(土) 19:00

場所 本会会館

- (2) 公益社団法人日本柔道整復師会 第41回中国学術大会岡山大会の開催と臨席依頼について

〔検討事項〕

- (1) 平成28年度中国・四国地区歯科医師会当番県より「平成28年度災害歯科コーディネーター(災害歯科保健医療・身元確認)研修会の開催」実施に関わる開催県の調整について

- (2) 介護サービス博覧会おかやま～マッチングプラザ2016～への出展について

出展承認

日時 6月22日(水)・23日(木) 10:00

場所 コンベックス岡山 中展示場

- (3) 本会会館使用申込みについて

承認

①日時 5月28日(土) 19:00～22:00

場所 3階 第2会議室

目的 ブランチ・プロジェクト打合せ

主催 御津歯科医師会

5. 閉会 (東原常務理事)

今日の視点 (田頭一晃)

3月も後半に入り少しずつ暖かくなり、春を感じられるようになりましたが、診療報酬改定時には季節を感じる余裕がありません。今回も「診療報酬改定講習会」を各地区で開催しますが、3月21日(月・祝)に委員会を開催し、ようやく講習会スライドが形になりました。スライド細部の調整、少しでも解りやすく伝わるようにレイアウトの工夫等、委員会が一丸となり検討委員の自覚を持って取り組んでいるからこそ、毎回ギリギリの作業になってしまいます。

5月から6月には「改定後 地区講習会」の開催を予定しています。さらに理解を深めて頂けるように、重点事項を解りやすくまとめた内容で準備を進めています。是非、改定前後の講習会にご出席下さい。

従来通り「保険請求の手引 平成28年度版」を作成し、審査委員・検討委員連絡協議会を開催して新点数での審査基準について両審査委員会と協議し、重要な事は社保通信で迅速に伝達をさせていただきます。新年度も「会員益」を追い求めて、淀む事無く事業を行いたいと思います。

平成27年度 第33回
平成28年3月31日(木)
18:30~19:45

1. 会長挨拶

第172回臨時時代議員会ご苦労様でした。質疑に關しても前向きな意見が多数出て、意見交流も活発に行われ、有意義な会議になったと思います。

また、診療報酬改定地区講習会も会員出席率も良く、内容も社保担当の先生方の努力が表われていたと思います。ただ、改定内容がだんだん難解になっていきますので、理解しやすい部分に的を絞って、会員に少しでも実のあるものにしていただきたいと思ひます。対応よろしくお願ひします。

2. 報 告

各部委員会	2件
本会関連の研修会・会議等	10件
連 盟	9件
学 院	2件
事務局	2件
その他	1件

3. 行事予定

本会行事	34件
連盟行事	県歯3件 日歯3件
学院行事	5件
国保組合	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人の選出依頼について

10月までに実施
選挙人 10名（内、2名は代議員）
補欠選挙人は若干名
期 限 10月31日(月)

- (2) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会委員の就任依頼について

黒木理事 留任
任 期 平成28年4月1日
～平成30年3月31日

- (3) 日本スポーツ振興センターより本会ホームページへリンク掲載依頼について

I T対応

〔検討事項〕

- (1) 日本歯科医師会より第183回定時代議員会の開催について

日 時 6月16日(木) 13:00
17日(金) 9:30

場 所 歯科医師会館

5. 閉 会 (南理事)

今日の視点 (黒木祐二)

本年度最後の理事会が開催されました。平成28年度に向けて、各部様々な事業を予定しています。公衆衛生部では今年度、協会けんぽの委託事業として6月1日から12月31日までの半年間、県内の協会けんぽ被保険者の方を対象とした歯科健診事業を実施する予定としています。会員の先生方に協力医療機関として登録していただき健診を実施することとなりますが、なるべくたくさんの先生方にご協力いただきこの委託事業を継続させたいと考えています。

Monthly Dental News Review (141)

平成28年

3日16日(水) ▶行政処分 医師ら19人確定

厚労省 歯科医師6人が医業停止

厚労省は11日、刑事事件等で司法処分が確定した医師13人、歯科医師6人の計19人への行政処分を発表した。医道審議会医道分科会で答申に基づくもので、処分効力は25日付。歯科医師は歯科医業停止3年が2人、8カ月が1人、3カ月が3人。

歯科医業停止3年の歯科医師の1人は、11人の患者に対し診療した事実がないにもかかわらず、診療したように装い、支払基金に241万円を請求、受け取ったとして、詐欺罪で起訴され、懲役2年、執行猶予3年の有罪が確定している。もう一人は、知人の30歳代の女性に勤務先の病院を辞めるよう脅迫し、懲役1年6カ月、執行猶予3年の司法処分に対するもの。

歯科医業8カ月停止の歯科医師は、飲酒運転により懲役6カ月、執行猶予4年の有罪に伴うもの。同歯科医師は以前にも飲酒運転、速度超過で懲役6カ月、執行猶予4年の司法処分、戒告の行政処分を受けている。二度目のため、行政処分が重くなった。

歯科医業3カ月の3人はいずれも診療報酬不正請求によるもので、不正請求額は明らかにされていない。さらに同日の分科会では医師1人、歯科医師2人が処分保留になった他、医師3人と歯科医師2人の免許の再交付申請があったが、全員却下となった。

処分保留になった歯科医師2人は車検が切れている自動車および自動車損害賠償責任保険(自賠責)に入らないまま運転し、道路運送車両法違反、自動車損害賠償保障法違反で罰金35万円の司法処分を受けている。同様の場合の行政処分は通常、嚴重注意だが、あらかじめ違反の認識があったため、審議会委員内から「処分を重くすべき」などの意見があり、保留になった。

17日(木) ▶歯科医師数に占める女性の割合 39年間で11.3ポイント増 伸び率は男性約2倍に対して5倍

歯科医師数に占める男性の割合は年々減少し、女性は増加している。厚労省の「医師・歯科医師・薬剤師調査」を基に、日本歯科医師会が第182回臨時時代議員会の事前質問に対する答弁資料としてまとめたもの。男性は昭和50年の88.8%が平成26年には77.5%となり、女性は11.2%が22.5%と、39年で11.3ポイント女性が伸びる結果となっている。

歯科医師数は、昭和50年は男性3万8700人、女性は4886人、平成26年は男性8万544人、女性2万3428人で、人数では差があるものの、伸び率では男性が2倍少しなのに対し、女性は5倍近くとなっている。

男女合計の歯科医師数は50年の4万3586人が、26年には10万3972人と6万386人増え、約2.4倍伸びている。

18日(金) ▶第109回歯科国試 合格者は1973人 合格率63.6%で初の2千人割

厚労省は18日、第109回歯科医師国家試験の合格者を発表した。3103人が受験し、合格者は1973人、合格率63.6%だった。合格者が2千人を割るのは試験が年1回になった昭和61年以降初めて。合格率も前回と比べて0.2ポイント減った。

第109回歯科国試は、今年1月30、31の両日に東京など全国7カ所で行われた。出願者数は3706人で、実際に受験したのは3103人だった。

24日(木) ▶ 歯科国試の合格基準 厚労省・分科会が意見書

禁忌肢を含む問題は出題しない

歯科医師国家試験の合格基準で、禁忌肢を含む問題は出題しないなどとする報告書案が18日、厚労省医道審議会歯科医師分科会の歯科医師国家試験制度改善検討部会で示された。部会の提言事項は、分科会の意見や出題基準の改定状況を踏まえつつ、平成30年の第111回歯科国試からの運用を指すとしている。

歯科国試は、歯科保健医療および歯学教育の変化に合わせておおむね4年に1度改善を図っており、直近では平成24年の同部会報告書を踏まえて、26年の第107回歯科国試から出題基準や合格基準が変更となっている。

28日(月) ▶ 内部統制システム構築で

日歯がコンプライアンス・ボードを設置

日本歯科医師会（堀憲郎会長）は24日の理事会後の会見で、日歯連盟事件の迂回寄付事件の反省を踏まえ、内部統制システムの構築に向けて弁護士、監査法人、有識者、役員、職員などによるコンプライアンス・ボードの設置を発表した。会見で執行部は「不祥事のたびに会員たる歯科医師の倫理綱領が作られたり、見直されたりしたが、歯科医師会の『組織として』倫理規範や行動指針への意識は必ずしも十分ではなかった」と反省の弁を述べた。

その上で「歯科医師会を取り巻く環境変化も視野に日歯が合法的な組織としての体制を整備するために弁護士、監査法人、有識者、役員、職員などによるコンプライアンス・ボードを設置し、内部統制システムの構築に向けた検討を開始する」とした。

4日(金) ▶ 28年度診療報酬改定 厚労省が疑義解釈

歯科は「かかりつけ機能」など44問

厚労省は3月31日、平成28年度診療報酬改定にかかわる疑義解釈(その1)を発表した。歯科については計44問で内訳は初・再診料6問、医学管理7問、在宅医療11問、検査4問、処置5問、手術3問、歯冠修復及び欠損補綴6問、歯科矯正1問、その他1問。

かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所の関係では「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所の施設基準告示について、常勤歯科医師の複数名配置が必要か。また、歯科医師及び歯科衛生士がそれぞれ1名以上の配置の場合、歯科医師及び歯科衛生士ともに常勤配置が必要か」との質問に対し、厚労省は「歯科医師、歯科衛生士ともに常勤、非常勤は問わない。ただし、研修を受けた常勤歯科医師の配置は必要」と答弁した。

検査関係では口腔内写真検査について「算定要件が『歯周病検査を行った場合において』から『歯周病検査を実施する場合において』に変更になったが、歯周病検査を算定する前に口腔内写真検査を算定しても差し支えないか』に対しては、差し支えない。ただし、1回の歯周病検査に対して、その実施前と実施後の2回算定することはできない」とした。

第9回 社会保険部検討委員会報告

平成28年3月5日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

- (1) 2月 新入会員 なし
- (2) 新入会員社保研修会 2月6日(土) 19:00 5Fホール 対象8名 出席7名 欠席1名
- (3) 支払基金幹事会 2月8日(月) 14:00 酒井 会長
- ・平成27年11月診療分

前年同月対比	支払額	102.5%	件数	102.8%
前 月 対 比	支払額	92.1%	件数	94.6%
 - ・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成27年10月診療	岡山県	1,314.4点	全国平均	1,294.8点
平成26年10月診療	岡山県	1,317.9点	全国平均	1,297.4点
前 年 同 月 対 比	岡山県	99.7%	全国平均	99.8%
 - ・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成27年10月診療	岡山県	1,047.9点	全国平均	1,082.9点
平成26年10月診療	岡山県	1,058.9点	全国平均	1,097.9点
前 年 同 月 対 比	岡山県	99.0%	全国平均	98.6%
- (4) 社会保険部小委員会 2月10日(水) 20:00 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事
 2月12日(金) 19:00 西岡 常務理事, 田頭 理事
 2月17日(水) 19:00 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事
- (5) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会
 2月24日(水) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 4医療機関
- (6) 平成27年度 第2回保険医療関係機関連絡会議 2月25日(木) 14:00 岡山衛生会館 石戸 理事
- (7) 社保講習会
- ・広島大学歯学部同窓会岡山県支部 2月28日(日) 14:30 第3会議室 岡本 検討委員
- (8) 中国四国厚生局との協議会事前打合せ 3月3日(木) 17:30 第2会議室
 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事
- (9) 国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)
- | | | | | |
|-------------|----|----------|-------|----------|
| 平成27年10月診療 | 国保 | 1,354.3点 | 後期高齢者 | 1,559.5点 |
| 平成26年10月診療 | 国保 | 1,367.7点 | 後期高齢者 | 1,581.0点 |
| 前 年 同 月 対 比 | 国保 | 99.0% | 後期高齢者 | 98.6% |
- (10) 社保相談窓口報告
- (11) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会 3月8日(火) 日歯 12:30～16:00
西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事, 後藤 委員長, 佐藤 副委員長, 友澤 副委員長,
皆木 検討委員, 河本 検討委員
- (2) 社会保険部小委員会
 - ・ 3月12日(土) 19:00 第3会議室
 - ・ 3月21日(月・祝) 10:00 第3会議室
 - ・ 3月26日(土) 19:00 6F 学院教室
- (3) 中国四国厚生局との協議会 3月17日(木) 17:30 第2会議室
酒井 会長, 藤井 副会長, 黒住 副会長, 大嶋 専務理事, 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事
- (4) 「診療報酬改定 地区歯科医師会社保講習会」 3月27日(日)～30日(水)
- (5) 審査・検討小委員会 4月2日(土) 15:00 第1会議室
5月7日(土) 15:00 第1会議室
- (6) 第10回 検討委員会 4月2日(土) 16:00 第3会議室
第11回 検討委員会 5月7日(土) 16:00 第3会議室
- (7) 改定後「診療報酬改定 地区歯科医師会社保講習会」 5月～6月

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「保険請求の手引」について
- (3) 「診療報酬改定 地区歯科医師会社保講習会」について
- (4) 改定後「診療報酬改定 地区歯科医師会社保講習会」について
- (5) そ の 他

～検討委員の独り言～

この記事を書いている今、世の中は桜の便りもちらほら、萌え出づる春はすぐそこ。

そして診療改定講習会の直前です。いつもより複雑で難しいと感じるのは、初めて検討委員の立場に立つからでしょうか？すこしでも、わかりやすく、まちがいなく、プラスになるようにと思い、何度も資料を読み返す日々です。これだけ大量の情報を一度の講習で伝えられるのでしょうか？わかりやすかったと支部の先生方に言っていただけたらうれしい。

(浅口歯科医師会 検討委員 横山 美千代)

第143回学術集談会後記

パーシャルデンチャーが好きになる – 1 歯欠損から 1 歯残存までの補綴 –

谷田部 優 先生（東京医科歯科大臨床教授）

平成28年3月13日(日)に岡山県歯科医師会館5階大ホールにて、第143回学術集談会講演が開催されました。講師には東京医科歯科大学臨床教授の谷田部 優先生にお越しいただきました。先生は東京医科歯科大学を卒業後19年間大学に在籍し、2002年に歯科医院を開業されて、2009年から東京医科歯科大学歯学部臨床教授に就任されています。県下より約140名の先生にご参加いただき、有意義で時間を忘れるような講演会でした。臨床（保険診療）をふまえた上で、欠損補綴を考える際に共通する捉え方や経験則（パターン）を整理して義歯の設計へと導くお話や、症例の中には義歯の修理や即時義歯の作製もありました。クラスデンチャーからノンメタルクラスデンチャーまで多岐に渡り、臨床で役立つコツなどもお話しただいて、日頃悩まされている欠損補綴のヒントがたくさんあったのではないかと思います。



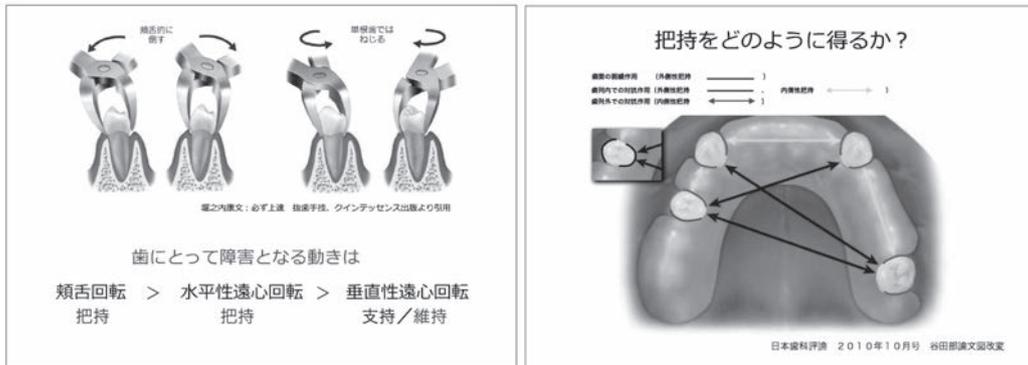
<講演内容>

まず、欠損補綴の主流はインプラントになっているかもしれないが、70歳で約40%の人がパーシャルデンチャーを使用している。パーシャルデンチャーの痛みを瞬時に取れたり、即座に義歯修理・増歯を行うことができれば患者さんの信頼を得ることが出来る。義歯修理の効率的な方法・注意点。

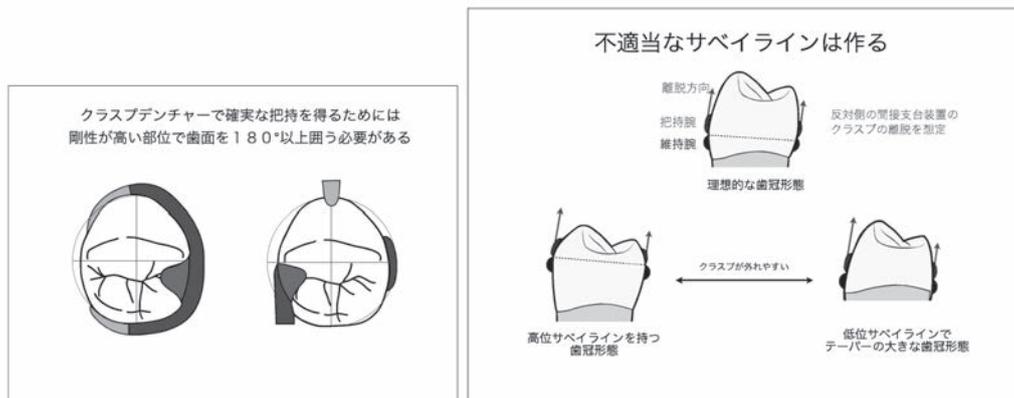
治療方針を立案する場合、過去・現在の病態を把握した上で未来の診断、つまり未来に起こりうる欠損の拡大予測を行い、欠損を拡大させない義歯設計が重要である。欠損拡大のリスクには形態学的因子、病理学的因子、生活習慣因子、機能的因子、修復因子が考えられるが、なかでも機能的因子には特に注意が必要。さらに「支台歯の保護」「生物学的協調（歯と粘膜の被圧変位の差の補償）」が重要である。

パーシャルデンチャー設計の考え方のポイントは「義歯の動揺を最小限にする（うごかない設計）」「予防歯学的配慮（汚れない設計）」「破損の防止（こわれない）」に加えて「感覚的配慮（気にならない）」を念頭に設計を行うこと。要点は、

- ① 抜歯を考えれば、歯にとって障害となる動きは頬舌回転＞水平性回転＞垂直性遠心回転なので、局部床義歯の設計で最も重要なのは頬舌的回転を予防する把持効果である。



- ② 部分床義歯設計の手順は、把持をどこでどのように得るか、支持をどこにさせるか、維持はどこに求めるかの順に設計する。
- ③ 把持には外側性の把持と内側性の把持がある（図：日本歯科評論2010年10月というスライド）。中間欠損があると、把持効果が多くなり、義歯は安定する。



把持効果が弱い場合、間接支台装置の追加を考える。同じ欠損でも対合によって設計は変わる。内側性把持の効果は連結強度で決まるので大連結子は強固なものが望ましい。連結装置はできるだけ対称に広く薄く。クラスプで確実な把持効果を得るためには剛性の高い部分で180度以上囲う必要がある。

近遠心のガイドプレーンで外側性の把持が得られ、義歯の動きは小さくなる。クラスプ義歯で十分な把持効果を得るためには、支台歯のサベラインの修正は不可欠である。

歯冠形態と歯の傾斜は常に意識しよう。エーカークラスプは樽を抱えるイメージでデザインする。レジンクラスプは把持効果が小さいので67欠損で45の延長腕鉤のノンクラスプデンチャーは短期間で維持力がなくなりやすい。

- ④ 支持の大きな部分を占めるレストの働きで最も重要なものは、義歯と支台歯の位置関係を狂わせないこと。遊離端義歯では、把持が十分でない義歯は遠心にずれる。外側性把持が不十分な場合には近心レストにする。基底結節レストを活用しよう。レジン充填で基底結節レストを作製することも現在は可能。樹脂クラスプは支持効果が弱いので強固なレストが必要。

- ⑤ 維持が得にくい時は、支台歯にディンプルを彫ったり、CRで支台歯の形態を変えることを考慮する。
- ⑥ 咬合した時の義歯の動きを考えて、間接維持装置の位置を決める。
- ⑦ 義歯の破損を防ぐために、応力の集中する場所を予測する。ワイヤークラaspを蝕着すると強度が落ちる。
- ⑧ 樹脂クラaspを使用する場合は永久変形するたわみ量より小さいアンダーカットをつかむようにする。鈎尖が2mm以上歯質から離れる場合は調整が必要。
- ⑨ 審美性を考えると、クラaspは遠心から近心に向かって走行するように設計する。インフラバルジ型のクラaspは外観にふれにくい。歯頸部のラインが揃うと自然観が増す。歯間乳頭を自然にみせるとより自然に見える。
- ⑩ ノンメタルクラaspデンチャーの樹脂は、ポリアミドのアルティメット[®]、ポリエステルではエステショットブライト[®]などが使いやすい。

配付資料には本編のスライドデータと共に、講演では話しきれなかったノンメタルクラaspデンチャーや義歯洗浄剤、義歯安定剤の性状と性質が付録としてあり、臨床に役立ちます。御講演をDVDにして用意してありますので、興味のある方は事務局にご連絡ください。

(学術部研修委員 池田正／副委員長 中島啓一朗)

学術部からのお知らせ

岡山県歯科医師会糖尿病医療連携セミナー

歯周病は糖尿病の第6因子であり、その関係が明らかになっています。このたび、慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室教授 中川 種昭先生をお迎えして、糖尿病のみならず生活習慣病に対し歯科がどうアプローチするかについてご講演していただきます。

日 時：平成28年7月2日(土) 19:00～21:00

場 所：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「歯科からアプローチする生活習慣病

～歯科の持つポテンシャル～」

講 師：慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室

教授 中川 種昭 先生

「岡山プライマリ・ケア学会 第23回学術大会」報告

*日 時：平成28年3月21日(月・祝) 9:30～17:00

*場 所：岡山衛生会館5階中ホール 第一・第二会議室

*テーマ：生命と生活を結ぶ地域社会の創造に向けて

ー保健・医療と福祉・介護をつなぐ連携のあり方ー

本学会は、「プライマリ・ケアに関わる保健・医療・福祉・介護関係者の生涯学習と多職種連携を目的とする」とあり、例年この時期に各職種団体の協力のもとに岡山衛生会館を会場として開催されてきました。岡山県医師会館の移転に伴い、今回がこの会場での最後のイベントとなりました。

総会終了後、大会長の石川 紘先生のジョークを交えた挨拶で幕を開けました。岡山県医師会の活動と位置付けられており、会長である石川先生が大会長を務められました。午前中には2題の記念講演、午後からはプラクティカル・エデュケーションに続いて様々な職種による20題の研究発表がありました。「連携」、「その人らしく食べるには?」、「自立生活への支援」などのテーマで6グループに編成され、それぞれに活発な議論が展開されました。今回、歯科医師会に関係するものとしては、澤田弘一先生による記念講演と十川泰一郎先生による研究発表が行われましたのでご報告いたします。

【記念講演】

「要介護高齢者に対する多職種連携による口腔ケアの効果」



鏡野町国民健康保険上斎原歯科診療所 所長

鏡野町国民健康保険奥津歯科診療所 所長 澤田 弘一 先生

講演の内容は大きく分けて、「歯周病はどのような病気なのか」と「食べる支援のための口腔ケアのあり方」ということでした。

「知っている病気の名前を言ってみて」と子供たちに尋ねると、とても難しい名前でも知っているのに歯周病は最後まで出なかったという話は興味深かったです。病気だという認識がないから治療しなければならないとも思わないまま放置されるのかもしれない。歯周病とはどのような病気なのかということ、CT画像や口腔内写真、図をたくさん用いたスライドで歯科以外の方々にも非常に分かりやすく説明されました。そして、そこから引き起こされる誤嚥性肺炎を予防するためには口腔ケアが重要であることへとつながっていきました。

後半は、高齢者の楽しみは食べることであり、食べられる口を作るための口腔ケアは歯科だけでは無理で、様々な職種と連携する必要があることを強調されていました。日々のセルフケアと定期的なプロフェッショナルケアがかみ合っこそうまくいくのであり、要介護者の場合はセルフケアができなくなるから家族や介護職、看護師が代わりに行うだけなのです。歯科は、必要に応じて評価を行い維持管理していく方法を指導するのがチームの中で果たすべき役割と言えるでしょう。この取り組みにより地域の病院や施設の職員の資質向上につながった具体的な例を示しておられました。そして最後に、歯科の目標もまた「健康寿命の延伸である」と、そこに寄与する医療であるべきであるとのことでした。

後半は、高齢者の楽しみは食べることであり、食べられる口を作るための口腔ケアは歯科だけでは無理で、様々な職種と連携する必要があることを強調されていました。日々のセルフケアと定期的なプロフェッショナルケアがかみ合っこそうまくいくのであり、要介護者の場合はセルフケアができなくなるから家族や介護職、看護師が代わりに行うだけなのです。歯科は、必要に応じて評価を行い維持管理していく方法を指導するのがチームの中で果たすべき役割と言えるでしょう。この取り組みにより地域の病院や施設の職員の資質向上につながった具体的な例を示しておられました。そして最後に、歯科の目標もまた「健康寿命の延伸である」と、そこに寄与する医療であるべきであるとのことでした。

【研究発表】

「在宅ねたきり者への歯科訪問健康診査事業の検証」

—倉敷市在宅ねたきり者等歯科訪問健康診査事業の15年間の実績より—



(一社) 児島歯科医師会 十川 泰一郎 先生

「標記事業は、申請により無料訪問歯科健診を行うもので、要治療の場合は訪問診療に引き継ぎます。平成10年度から実施されており、年間150件程度の健診数で推移していますが、市内の要介護4、5の高齢者が5千人を超える状況下、歯科支援を要する方々に十分に行き届いているとは言えない現状です。成果向上のためには、今後、地域包括支援センターとの連携や、介護

者、家族および医療関係者との情報共有が必要不可欠だと考えています」と発表されました。

この発表グループのテーマが“行政を巻き込む”で、また 記念講演の内容が“口腔ケア、栄養摂取”だったことから会場の関心も高かったようで、行政サイドを含む多くの発言もあり、歯科的アプローチについて活発なディスカッションが行われました。以下に要旨を紹介します。

- ・「介護はまず口腔から」は、すでにスタンダード
- ・行政では健診担当課のみならず介護保険課の認識を高めることも重要
- ・ケアマネジャー、かかりつけ医の理解の度合いや姿勢がキーポイント
- ・多職種とより連携した方策は？
- ・患家の協力を得るための保健指導・啓発活動の継続と工夫
- ・素晴らしい事業であり、是非発展を！
- ・真庭市では、5年前から口腔ケアに取り組み、総医療費の削減に繋がった実績を持つので、必要であれば何らかの資料に使用可能

今話題の「地域包括ケア」や「多職種連携」などといった言葉が飛び交う一日でしたが、普段あまりなじみのない人にも分かりやすい内容ばかりで、職種間の理解を深める絶好の機会だったように思います。



来年は会場を新しい県医師会館(岡山市駅元町)に変更しての開催予定です。「おもち、なぜ、のどにつまるのか!？」などといった身近な発表もありました。いつもと違う空気に触れてみようくらいの軽い気持ちで参加されてみてはいかがでしょうか。多くの方々との素晴らしい出会いがあるかもしれませんよ。

(公衆衛生部 大森 潤, 山本道代)

平成28年度 レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

テニス

今年度は第36回全日本歯科医師テニス大会が、ここ岡山で11月に開催されます。

従いまして、本大会は6月に開催させていただきます。また、前年に引き続き東日本大震災復興支援チャリティー大会としての企画ですので、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

そして、初参加の先生も大歓迎です。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

下記の要領で開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時	平成28年6月12日(日) 10:00～16:00
場 所	ハチヤテニスコート (砂入り人工芝) 岡山市北区富原1297 TEL 086-252-1694
参加費	3,000円 会員および家族
申込先	県歯事務局
申込締切	6月2日(木)
その他	・参加者の方には後日詳しい案内を送ります。 ・ご不明な点はテニス担当者まで連絡ください。
	テニス担当 武内典之 TEL/FAX 0869-93-0118 大村満晴 TEL/FAX 086-223-1519

医療管理部

医療管理ニュース Vol.55

第109回歯科医師国家試験 歯科医師国家試験の合格者2千人割れ

第109回歯科医師国家試験は1月30日、31日の両日に実施され、受験者数3,706人、合格者数1,973人、合格者率は63.6%であった。合格者数が2千人を割るのは、試験が年1回になった昭和61年以降初めての事となった。合格率が過去最低の2年前から3年連続63パーセント台で低迷している。歯科医師国家試験を10回以上受験した者は72人で、合格率は5.6%という結果である。

また、昨年文科省の調査では、入学後に留年も浪人もなく国家試験に合格できたのは5割を切った(48.9%)。歯学部生とその親にとって、ますます厳しい時代となっている。

第109回歯科医師国家試験 歯科大・歯学部別合格者状況

(単位：人，%)

	総 数				新 卒				既 存			
	出願者	受験者	合格者	合格率	出願者	受験者	合格者	合格率	出願者	受験者	合格者	合格率
北海道大学	69	67	55	82.1%	55	54	48	88.9%	14	13	7	53.8%
東北大学	77	77	57	74.0%	59	59	49	83.1%	18	18	8	44.4%
東京医科歯科大学	68	67	61	91.0%	55	55	52	94.5%	13	12	9	75.0%
新潟大学	63	63	44	69.8%	42	42	35	83.3%	21	21	9	42.9%
大阪大学	75	74	57	77.0%	61	61	52	85.2%	14	13	5	38.5%
岡山大学	66	65	51	78.5%	54	54	44	81.5%	12	11	7	63.6%
広島大学	65	64	45	70.3%	49	48	38	79.2%	16	16	7	43.8%
徳島大学	49	47	37	78.7%	33	31	30	96.8%	16	16	7	43.8%
九州大学	63	62	51	82.3%	50	49	41	83.7%	13	13	10	76.9%
長崎大学	51	51	38	74.5%	38	38	31	81.6%	13	13	7	53.8%
鹿児島大学	63	59	39	66.1%	51	47	32	68.1%	12	12	7	58.3%
九州歯科大学	121	121	89	73.6%	97	97	76	78.4%	24	24	13	54.2%
国・公立計	830	817	624	76.4%	644	635	528	83.1%	186	182	96	52.7%
北海道医療大学	121	91	39	42.9%	81	51	25	49.0%	40	40	14	35.0%
岩手医科大学	134	95	46	48.4%	83	48	26	54.2%	51	47	20	42.6%
奥羽大学	174	148	46	31.1%	71	49	21	42.9%	103	99	25	25.3%
明海大学	196	130	69	53.1%	145	81	44	54.3%	51	49	25	51.0%
日本大学松戸	158	118	67	56.8%	109	73	43	58.9%	49	45	24	53.3%
東京歯科大学	155	134	125	93.3%	147	127	120	94.5%	8	7	5	71.4%
日本歯科大学	185	150	118	78.7%	130	96	81	84.4%	55	54	37	68.5%
日本大学	181	163	115	70.6%	130	113	85	75.2%	51	50	30	60.0%
昭和大学	130	127	94	74.0%	100	97	77	79.4%	30	30	17	56.7%
鶴見大学	206	155	60	38.7%	145	98	39	39.8%	61	57	21	36.8%
神奈川歯科大学	171	109	81	74.3%	127	67	55	82.1%	44	42	26	61.9%
日本歯科大学新潟	111	99	59	59.6%	59	47	35	74.5%	52	52	24	46.2%
松本歯科大学	192	143	59	41.3%	81	37	30	81.1%	111	106	29	27.4%
愛知学院大学	195	162	119	73.5%	143	112	85	75.9%	52	50	34	68.0%
朝日大学	212	156	75	48.1%	132	77	46	59.7%	80	79	29	36.7%
大阪歯科大学	193	160	111	69.4%	106	73	57	78.1%	87	87	54	62.1%
福岡歯科大学	157	141	65	46.1%	100	85	38	44.7%	57	56	27	48.2%
私立計	2,871	2,281	1,348	59.1%	1,889	1,331	907	68.1%	982	950	441	46.4%
認定及び予備試験	5	5	1	20.0%	3	3	1	33.3%	2	2	0	0.0%
その他 計	5	5	1	20.0%	3	3	1	33.3%	2	2	0	0.0%
総 合 計	3,706	3,103	1,973	63.6%	2,536	1,969	1,436	72.9%	1,170	1,134	537	47.4%

会館ギャラリー

御津歯科医師会 写真展のご案内

4月5日(火)より、御津歯科医師会の先生方の写真を展示しております。

題名は「四季」。新年度は四季の始まりでもあります。4月は花見、桜、可憐な一輪の花もあれば大樹もあり。夏バージョンでは常夏のリゾート、夕暮れの海に台風一過の風景へと。四季の移ろいを感じさせてくれる作品の数々を展示しています！会館にお立ち寄りの際は、是非ともご覧下さい。

展示作品

「Niagara Falls (CANADA)」	熊代 進 先生
「California (USA) のSunset」	熊代 進 先生
「ブルー」	北山 仁 先生
「バカンス」	北山 仁 先生
「一本桜」	石井 雅之 先生
「陽光桜」	本郷 明彦 先生
「早朝の西空<台風過ぎて>」	石光 哲郎 先生
「牛窓の夕陽」	磯島 修 先生



会館ギャラリーでは写真、絵画等の展示作品を募集しております。個人の先生はもとより、地区歯科医師会、同窓会等の同好会からの作品も大歓迎です。詳細は県歯事務局までお問い合わせください。

岡山市歯科医師会

第207回臨床放談会のご案内

岡山市歯科医師会では、下記要領にて講演会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

講師は平成15年にもご講演していただきました岡山市開業の黒住和彦先生です。豊富な臨床経験から40年以上にわたる長期症例をはじめ様々な治療法についてご自身のお考えを交えてお話していただきます。

お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数の先生方並びにスタッフの皆様のご参加をお待ち致しております。

日 時：平成28年6月5日(日) 10時～13時

会 場：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「55年の臨床から長期症例に学ぶ」

講 師：黒住 和彦 先生（岡山市開業）

対 象：歯科医師，スタッフ（他地区歯科医師会の方も参加できます）

【講演抄録より】

早いもので、臨床を始めて半世紀が過ぎた。その間、歯科界ではめざましい医療機器や材料の進歩、発展が有り、又、社会情勢や経済情勢も大きく変化をとげた。

しかし、どの時代に於いても歯科医療の根本的理念は変わらない。

患者さんの口腔の健康を維持し、一生にわたって自分の歯で咬める様に歯科医師として努力する事である。

その為には総合的な力が必要となってくる。

歯科医として倫理観、技術はもとより、歯科衛生士、技工士とのチームワークによる診療体制の確立、又リコールシステムは予防対策としては不可欠である。

40年以上リコールしてきた長期症例を見て頂きながら、どの様に口腔内が変化するのか、問題が起きた時どの様に対処すべきか等、いろいろ苦労した症例を参考にして頂ければと思います。

私の経験をとおして少しでも先生方のお役にたてればと思い、今回の講演をお受けしました。

第208回臨床放談会のご案内

これから益々御高齢の患者を診る機会が増えてきます。摂食・嚥下機能を正しく判断することができれば、ライフステージに合わせた歯科治療を行うことができます。また、安全に口から食べられるようなサポートもできるのではないかと思います。

そこで、岡山市歯科医師会では下記講演において、かかりつけ歯科医として知っておくべき摂食・嚥下の基本的な知識と最近の知見も含めて、その巧妙なメカニズムについて解説していただく予定です。

お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数の先生方並びにスタッフの皆様のご参加をお待ち致しております。

日 時：平成28年7月23日(土) 午後7時～9時

会 場：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「基礎から学ぶ摂食・嚥下」(仮題)

講 師：岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 口腔生理学分野
小橋 基 准教授

対 象：歯科医師, スタッフ (他地区歯科医師会の方も参加できます)

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○ 開館予定 × 閉館予定

5月	1日(日)	3日(火・祝)~5日(木・祝)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	29日(日)
	×	×	×	○	○	○
				10:00~16:00	10:00~15:00	10:00~15:00
6月	5日(日)	12日(日)	19日(日)	26日(日)		
	×	○	○	○		
		10:00~16:00	10:00~16:00	9:30~13:00		

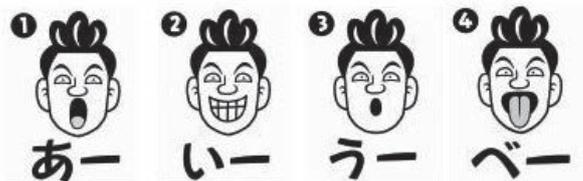
※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

倉敷歯科医師会

歯の衛生週間特別行事 第40回 歯の健康フェアのご案内

主 催：倉敷歯科医師会 岡山県歯科医師会
 共 催：倉敷市 倉敷市教育委員会 岡山県 岡山県歯科衛生士会 岡山県歯科技工士会
 日 時：平成28年6月5日 10時～15時30分
 場 所：くらしき健康福祉プラザ（入場すべて無料，無料駐車場あり）
 問合せ先：倉敷歯科医師会 電話 086-422-2122

講演会 5F 10時30分～12時30分
 演 題 「知られざる生活習慣病 口呼吸について」
 講 師 今井 一彰（医師）



口と鼻は食事と空気の通り道，すなわち命の入り口です。健康な暮らしを送るためには，この入り口をキレイに保つことが秘訣です。ご飯は口で食べます。息は鼻でします。鼻でご飯を食べ，口で息をすると，入り口が汚れてしまいます。汚れた入り口は，汚れた体を作ってしまいます。

鼻は，空気清浄機として一流の機能を持っています。これをきちんと活用すれば，風邪を引かない，病気にならない体を作ることが出来ます。そのためには，口を閉じること，口を閉じるためには，舌の位置を正すこと。正しい舌の位置にするには，あいうべ体操。口を閉じると，ドライマウスや虫歯，歯列不正も予防することが出来ます。

当日は，呼吸経路を変えるだけで健康になれるお話しをします。すぐその場から出来る一番簡単で大切な健康法です。きっと驚かれるはずです。

命の入り口を守ることは，あなたの体を守ること。会場でお目にかかれるのを楽しみにしています。

その他のイベント

- 2F 人形劇 12時30分～1時30分
 “とらまる人形劇団”による人形劇
 「タイのしおやき」
 「はる・なつ・あき・ふゆ」
- 3F フッ素洗口体験（岡山県歯科衛生士会） 健康くらしき21コーナー etc.
- 4F 指型コーナー（岡山県歯科技工士会）介護口腔ケアコーナー
 口腔がん検診（岡山大学病院）
 歯の健康力測定 歯科相談 わくわく工作etc.
- 5F 倉歯戦士 なんでもカムンジャー ショー 2時～3時



玉野市歯科医師会

歯科医師会，歯科衛生士会，ケアマネ会による3団体合同研修会



平成28年3月16日(水) 19時30分から玉野市総合保健福祉センター（すこやかセンター）において，歯科医師会，歯科衛生士会，ケアマネ会による合同研修会が開催されました。参加者は歯科医師，歯科衛生士，ケアマネージャーで，玉野市歯科医師会からは三宅康正会長の他12名，歯科衛生士会からは5名，ケアマネ会からは13名が出席しました。

①3職種が合同で研修を行うことで顔の見える関係を作る，②お互いの業務や役割を理解し，今後の業務に活かす，という目的により研修会は進行しました。

まず玉野市歯科医師会の谷 俊彦先生から「口腔ケアの目的と効果，誤嚥性肺炎，認知症との関連等」を説明され，関連のインターネットサイトが提示されました。

続いて岡山県歯科衛生士会の武田明美会長が演壇に立ち，「障害者の口腔周囲の状態，在宅歯科医療の推進，訪問歯科衛生士養成事業等」を発表されました。最後にケアマネ会の岡山県介護支援専門員協会の二宮 崇氏が「ケアマネの役割とこれからの介護保険制度について」を発表されました。

「今後高齢化が進み，老々介護，介護人材の不足，高齢者虐待，認知症高齢者の増加等，たくさん問題があることから，地域包括ケアシステムの実現に向けて，多職種が連携を図る必要がある」「成果を生むような勉強会にする」とのまとめの後に，最後に質疑応答が行われ，予定時刻を過ぎるほど盛況のうちに閉会いたしました。

（木下俊一）



笠岡歯科医師会

第49回卒業式（笠岡歯科技工専門学校）

去る3月12日、笠岡歯科技工専門学校第49期生の卒業証書授与式が挙行されました。

少し肌寒さの残る青空の下、最後の卒業生8名が、無事に巣立っていきました。

式に当たりましては、各方面より多数のご祝辞並びにご来賓のご臨席を賜り、挙行できましたことを、とても感謝しております。

笠岡歯科技工専門学校は、この度をもちまして、半世紀におよぶ歴史に幕を下ろすことになりました。

今まで学校を支えてくださった関係各位に、心より感謝申し上げます。

笠岡歯科医師会の拠点が失われることになりましたが、会員一同これからも地域医療に貢献していく所存でございますので、相変わらぬお引き立てをいただけますようお願い申し上げます。

（モニター 井上勝哉）



「スターバックス、ついにできる！」

倉敷歯科医師会 丹治 義之

佐伯先生、ご指名恐縮です。今回は何を書こうか考えたのですが、勤務医時代にすごした鳥取県について書こうと思います。

鳥取県は横に長い県で、西部の伯耆地域、東部の因幡地域からなります。東部は県庁所在地である鳥取市が中心都市で、どちらかといえば保守的な城下町です。対して西部は商業都市の米子が中心都市であるため比較的都会的な感じですが。ちなみに鳥取藩・岡山藩はともに江戸時代、関が原の戦いで徳川方についた、姫路城を改修した美濃池田氏系の藩主が治めています。

鳥取大学勤務時代のほとんどを大学病院のある米子市で過ごしました。大学病院は大山に向かって建てられているため、天気の良い日は景色がきれいで四季を感じることができ、患者さんにも好評でした。夏は西部歯科医師会主催の大山登山に参加しました。中学生の時（30年以上前！）に大山登山をした際には頂上は土がむき出しの殺風景な景色だったのですが、今はその頂上も遊歩道が整備され、樹木が生い茂った緑豊かな公園になっており、だいぶ感じが変わっています。登山に同行した口腔外科領家教授の息子さんが、大山の頂上から携帯電話で米子市内のお母さんに電話で話していた時は、文明の利器に驚かされました。冬は雪が降ります。外来診療が終わると医局員たちと大山に行き、30分ほどスキーを楽しんで病院に戻って病棟を回りました。関連病院への出張で鳥取市・倉吉市に行くこともあったのですが、大雪が降ると車が大幅に遅れることがたびたびありました。鳥取大学赴任当時は山陰自動車道もなく、鉄道も旧式のディーゼル列車でしたが、鳥取にいる間に山陰自動車道が部分的に開通し、山陰本線もディーゼル高速化！して移動がだいぶ楽になりました。米子市の大学病院から距離があるため、鳥取市に赴任していた時には東部出向医師が集まった飲み会や鳥取県立中央病院での勉強会参加など、独自の交流を楽しみました。開業後は鳥取の温泉に行ったり旧友を訪ねたりしていますが、鳥取市に新しくできたスターバックスコーヒーにはまだ行ったことがないので、早く行きたいと思っています。

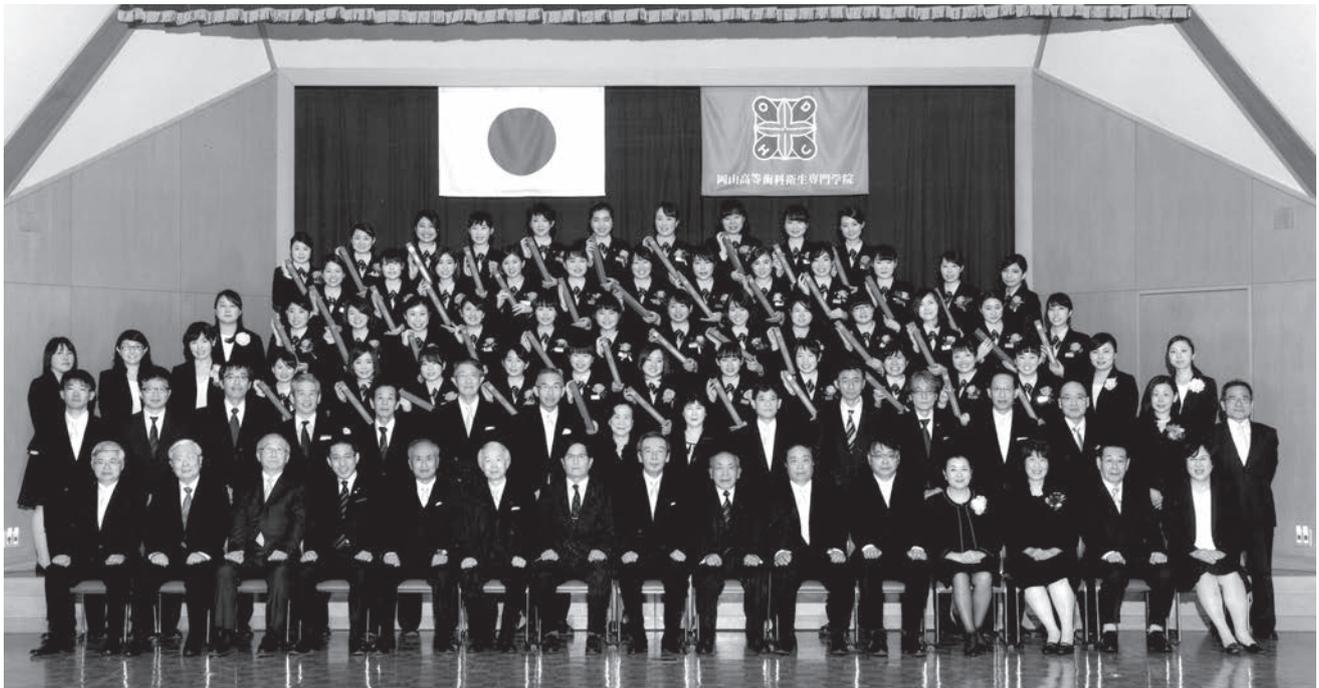


米子は米子自動車道で岡山・倉敷から2時間半。豊かな自然に恵まれた鳥取県は心と体のリフレッシュにおすすめです。

次は大学の後輩・尾山先生にお願いします。尾山先生、開業したばかりなのにすみませんがよろしくお願いします！

次回は尾山正高先生（倉敷歯科医師会）をご紹介します。

第56回 卒業証書授与式



3月を迎え、暖かな春の兆しを感じられた3月12日(土)、岡山県総合福祉会館に於いて第56回卒業証書授与式が挙行されました。会場にはご来賓、保護者をはじめ多くの関係者にご臨席していただき、厳かな中にも喜びに満ちた卒業式になりました。

藤井龍平学院長より一人ひとりに卒業証書が授与されました。多くの卒業生に学院長賞、会長賞をはじめとする表彰状が授与されました。特に皆勤賞13名、精勤賞18名が表彰されたことは、まさに学生たちが3年間学業に精励した賜物であると思います。

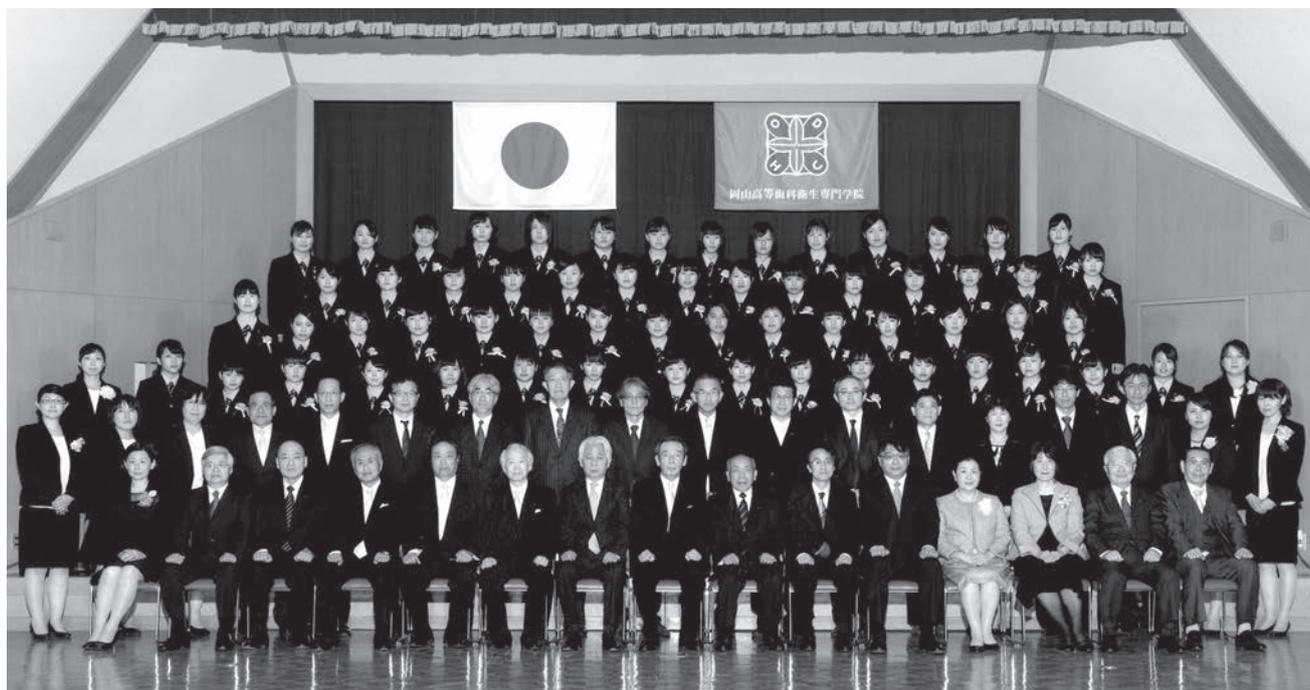
藤井学院長より「専門職として多職種連携のもと地域住民の健康を守るため自信をもって活躍してほしい。また歯科衛生士免許を持つ以上、厳しい倫理観を持ち、知識や技術の研鑽に務め、いつでも、どこでも、だれとでもコミュニケーションを図れるよう努力することが必要である」との告辞がありました。

また、酒井昭則岡山県歯科医師会会長は式辞の中で、「卒業生の七割が皆勤賞・精勤賞を受賞したのはひとえに皆の努力の賜物であり、学院の良き伝統を継承している」と述べられました。さらに、飯田征二岡山大学病院副病院長、武田明美岡山県歯科衛生士会会長より心温まるご祝辞を頂きました。

卒業生46名は、3年間の学院生活の思い出を胸に、元気よく希望に胸ふくらませそれぞれの道に向かい巣立っていきました。

(教務担当講師 後藤剛緒)

第59回 入学式を挙行



後楽園の桜が満開となった4月2日(土)、第59期生59名の入学式が岡山県総合福祉会館にて挙行されました。拍手の中を新入生が入場し、氏名点呼では1人1人が緊張した面持ちで起立、入学の喜びを新たにしていました。

藤井龍平学院長より「医療職を目指す君たちは、日常の中に問題点を探し自分で解決する能力を養うことが求められる。また、歯科医療はチーム医療であるため、孤立しないで友達を作りコミュニケーション能力を身に付けてほしい」との訓辞がありました。

また、ご来賓の酒井昭則岡山県歯科医師会会長より「3年間悔いのないようにしてほしい。そのためには何にでもチャレンジし、それを1つずつ乗り越える。そのことで自分が強くなり、周囲の人にやさしくなれる。その繰り返しで思いをなし遂げることができる」と式辞をのべられ、そして松尾龍二岡山大学歯学部副学部長、平賀悦子岡山高等歯科衛生専門学校同窓会会長より心温まるご祝辞をいただきました。

新入生59名は、学院長をはじめ、ご来賓の方々、保護者、学院関係者、先輩たちに温かく見守られながら、緊張しながらも希望に胸を膨らませ学院生活をスタートしました。

(教務担任講師 後藤剛緒)

日本歯科医師会

第44回産業歯科医研修会（平成28年度）実施要領

1. 目的

最近における職域の健康管理の問題は、広範かつ多様化し、そのため地域における産業歯科医の任務はますます重要なものとなってきている。また、平成23年8月に歯科口腔保健法が成立し、各ライフステージにおける歯科口腔保健の推進について記載があることから、今後、労働衛生の場での歯科口腔保健活動の重要性も益々増していくと考えられる。これらに対応し、産業歯科医の資質の向上と産業歯科衛生の普及向上を図ることを目的に実施する。

また、平成27年9月18日に、危険性又は有害性等の調査等に関する指針公示第3号が厚生労働大臣から公示された。人に対する一定の危険性又は有害性が明らかになっている労働安全衛生法施行令別表第9に掲げる640の化学物質について、少なくとも歯科領域に関連する11物質のリスクアセスメント管理ができる歯科医師を養成し、産業歯科医の新たな職務として位置付けたい。

2. 主 催 : 日本歯科医師会（産業医学振興財団委託事業）

3. 対 象 : 歯科医師

4. 日程・研修内容

	開 催 日	会 場
初 回	平成28年7月2日(土) 3日(日)	日本歯科医師会館 東京都千代田区九段北4-1-20
2回目	平成28年8月6日(土) 7日(日)	日本歯科医師会館 東京都千代田区九段北4-1-20

※初回・2回目どちらかをお選びください。

5. 受講の申し込みと受講料等

①日本歯科医師会正会員（第1種・第2種）

開催期日30日前までに所属の都道府県歯科医師会に申し込む。開催日の2週間前に受講予定者に日本歯科医師会より直接受講票を送付するので受講票は研修会当日に持参すること（注）。受講料：無料。

②日本歯科医師会準会員

1) 第3種・第4種・第5種会員・・・開催期日25日前までに所定の用紙に必要事項を記入の上、日本歯科医師会地域保健課に申し込む。開催日の2週間前に受講票を送付するので、受講票は研修会当日に持参すること（注）。受講料：無料。

2) 第6種会員・・・開催期日25日前までに所定の用紙に必要事項を記入の上、日本歯科医師会地域保健課に直接申し込む。開催日の2週間前に受講票を送付するので、受講票は研修会当日に持参すること（注）。また、受講料：5,000円（教材費）を事前に日本歯科医師会の下記口座に振り込むものとし、受講

手続き完了後は受講を辞退しても受講料は返金しない。

③未入会者

開催期日30日前までに歯科医師免許証の写しを添え、所定の用紙に必要事項を記入の上、日本歯科医師会地域保健課へ申し込む。開催日の2週間前に受講票を送付するので、受講票は研修会当日に持参すること（注）。また、受講料：5,000円（教材費）を事前に日本歯科医師会の下記口座に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退しても受講料は返金しない。

（注）開催日の10日前までに受講票が届かない場合は、日本歯科医師会地域保健課までご連絡ください。

受講料振込先：三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店 普通預金0050119
コウエキシャダンホウジン ニホンシカイシカイ

6. 定員について

各回とも原則として100名とする。

7. 認定証の交付

2日間の全日程を受講した方のうち、日本歯科医師会正会員及び準会員（第6種を除く）には日本歯科医師会の産業歯科医認定証を、日本歯科医師会第6種会員、会員以外の受講者、再受講者には受講証明書を各回の全日程終了後に交付する。

なお、日本歯科医師会第6種会員及び会員以外の受講者におかれては、日本歯科医師会に正会員及び準会員（第6種を除く）として入会し、申し出のあった場合、受講証明書を産業歯科医認定証に振り替えることができるものとする。

8. その他

本研修会は日本歯科医師会生涯研修事業対象研修会です。

9. 問い合わせ

日本歯科医師会地域保健課

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20

電話：03-3262-9211 FAX：03-3262-9885

Eメール：chiiki-info@jda.or.jp

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成28年度

事前相談用申請書 提出期限 平成28年6月30日(木)

第2回申請書 提出期限 平成28年8月26日(金)

経済センサス 活動調査

「平成28年経済センサス-活動調査」を
6月1日に実施します

◆「平成28年経済センサス-活動調査」では、
インターネットでの回答を推奨しています。

日本経済の未来は、あなたの調査票から。



ビルくん&ケイちゃん

- 総務省と経済産業省は、全国のすべての事業所及び企業を対象に平成28年6月1日現在で、「経済センサス-活動調査」を実施します。
- 「経済センサス-活動調査」は、全産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的としています。
- この調査は、政府が実施する統計調査の中でも特に重要な調査の一つであり、正確な統計を作成するため、統計法(平成19年法律第53号)に基づいた回答義務のある調査(基幹統計調査)として実施いたします。

ホームページのご案内 <http://www.e-census2016.stat.go.jp/>

総務省・経済産業省・岡山県及び県内市区町からののお知らせです

平成28年度会費等について

平成28年度にご納入いただきます会費等の金額は、先般の代議員会等で次のように決まりました。出費ご多端の折柄まことに恐縮ですが、ご了承ご協力下さいますようお願い申し上げます。

記

項 目		区 分	年 額 (円)	
岡 山 県 歯 科 医 師 会	入 会 金	正会員、特別会員	700,000	
	会 費 (岡歯会報購読料含む)	平 等 割	正会員、準会員	70,000
		平 等 割	特別会員	180,000
		収 入 割	社保・国保 (窓口分を含む)	毎月 2.8/1000
	県歯新共済	加 入 金	入会時	201,000
		会 費	74 歳まで	30,000
			満 75 歳以上 80 歳まで (満 80 歳は免除)	加入期間による
歯科医師賠償責任保険料		1 医療機関につき	2,600	
日 本 歯 科 医 師 会	入 会 金	正会員 第 1 種	10,000	
		正会員 第 2 種	10,000	
	会 費	正会員 第 1 種	38,000	
		正会員 第 2 種	19,000	
	福祉共済保険料		加入者	102,000
	年 金 保 険 料	49 歳以下 一口 1,000 円/月	加入口数に 応じた額	
		50 歳～54 歳 一口 2,000 円/月		
月額 10,000 円以上 10,000 円単位 100,000 円限度		加 入 額		



訃

報



故 竹谷 高佳 先生

享年87才（平成28年3月25日 ご逝去）

岡山市北区吉備津1016-19

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

3月末日現在 正会員数1,025名

◎診療所の移転

政久 直紀 正会員 岡山市 P20
 [新] 政久歯科醫院
 〒700-0822
 岡山市北区表町1丁目5-1
 岡山シンフォニービル2F

◎名称の変更

遠藤 亨 正会員 岡山市 P9
 [新] えんどう歯科医院
 [旧] 遠藤歯科医院

渡辺 豊 正会員 岡山市 P23
 [新] Yes Dental clinic
 [旧] Yes! Dental Office

今井 準三 正会員 井原 P55
 [新] ア歯科
 [旧] 今井歯科

◎番号の変更

弘末 勝 正会員 都窪 P40
 [新] (自) TEL (086) 250-5839
 [旧] (自) TEL (086) 241-8791

◎訃 報

竹谷 高佳 正会員 吉備 P50

◎事務所移転及び番号等の変更

一般社団法人笠岡市歯科医師会 P52
 [新] 〒714-0013
 笠岡市大井南27-4(おおい歯科医院内)
 TEL (0865) 63-1350
 FAX (086) 899-6376(efax)
 Mail : Kasaokasisikaisikai@gmail.com
 代表者 会長 吉本仁志

(P = 会員名簿のページ)

5月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保2月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成27年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 平成28年度前期分会費 正会員 第1種 19,000円

正会員 第2種 9,500円

(2) 福祉共済保険料（6月分）

(3) 年金保険料（6月分）

3月 会の動き

1日	編集委員会（集稿）		岡山歯科技工専門学院卒業証書授与式
2日	岡山県後期高齢者医療広域連合と面会 本会学院 一般入試B日程 国保組合 第4回理事会	6日	本会学院 第25回歯科衛生士国家試験
3日	理事会 岡山県警と面会 中国四国厚生局岡山事務所との協議会事前打合せ 平成27年度公正採用選考人権啓発経営者研修会	8日	学術部正・副委員長会 都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会 岡山県地域医療構想・包括ケアシステム研究会 平成27年度第3回スポーツ医・科学委員会
4日	女性歯科医の会理事会 本会学院 一般入試B日程合否判定委員会	9日	総務部調査事業部会小委員会 公衆衛生部小委員会
5日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会	10日	編集委員会（初校） 医療管理部小委員会（歯科助手テキスト改訂） 第182回日本歯科医師会臨時代議員会
			（～11日）

	岡大 万代先生との打合せ (学術部)		岡山県医療審議会 (医療法人部会)
	平成27年度第2回岡山産業保健総合支援 センター運営協議会	23日	本会学院 職員会議
	平成27年度第2回訪問看護推進協議会		岡山市歯科医師会臨時代議員会
12日	社会保険部小委員会	24日	日本学校歯科医会第89回臨時総会 理事会
	学術集談会講師打合せ		編集委員会 (終校)
	本会学院 第56回卒業証書授与式及び56 期生謝恩会	25日	岡山県保健福祉部長と面会 中国地方社会保険医療協議会岡山部会 「在宅療養者に対する歯科医療推進事業」 推進会議
13日	第143回岡山県歯科医師会学術集談会		岡山大学歯学部 平成27年度卒業生謝恩 会
	平成27年度第2回在宅・歯科訪問診療教 育シンポジウム	26日	社会保険部小委員会
14日	平成27年度医療事故調査制度に関する医 療機関向け研修会	27日	代議員会正・副議長との打合せ 第172回臨時代議員会 診療報酬改定地区講習会【浅口】【津山・ 勝英・真庭】
	平成27年度歯科医療安全管理体制推進特 別事業評価会議	28日	岡山県地域包括ケアシステム学会発足理 事会
	支払基金幹事会		診療報酬改定地区講習会【高梁】【倉敷】 【吉備】
15日	本会学院 教務会議	29日	診療報酬改定地区講習会【玉野市】【赤磐】 【小田】【井原】【新見】【都窪】【児島】 【岡山市1】
	歯科往診サポートセンター評価会議		本会学院 新入生オリエンテーション
	岡山県医療審議会	30日	診療報酬改定地区講習会 【岡山市2】【瀬戸内市】【和気】【御津】 【玉島】【笠岡市】
17日	理事会	31日	理事会 常務理事会
	編集委員会 (二校)		同窓会・校友会連絡協議会
	福祉共済会第8回総会		
	岡山大学歯学部臨床教授 (講義)		
	中国四国厚生局岡山事務所との協議会		
	岡山県警と面会		
	協会けんぽと面会		
	国保組合 第78回通常組合会		
18日	公衆衛生部小委員会		
19日	岡山県歯科衛生士会第4回理事会		
21日	岡山プライマリ・ケア学会総会・学術大会		
	社会保険部小委員会		
22日	学術部正・副委員長会		

5月・6月 本会の予定

5月6日	編集委員会（集稿）	6月1日	編集委員会（集稿）
12日	理事会 編集委員会（初校）	2日	理事会
15日	歯科助手資格認定講習会（開講式）	4日	日本歯科医療管理学会中国支部第1回 役員会
18日	医療管理部 正・副委員長会	9日	理事会 編集委員会（初校）
19日	理事会 編集委員会（二校）	12日	歯科助手資格認定講習会(4)
22日	歯科助手資格認定講習会(2)	15日	医療管理部 正・副委員長会
26日	理事会 編集委員会（終校）	16日	理事会 編集委員会（二校）
28日	本会監事会 予算決算特別委員会	19日	歯科助手資格認定講習会（閉講式）
29日	歯科助手資格認定講習会(3)	23日	理事会 編集委員会（終校）
		26日	代議員会正・副議長との打合せ 第173回定時代議員会

5月・6月 地区歯科医師会の予定

5月6日	岡山市 三役会 児 島 理事会		玉 島 社保講習会 都 窪 理事会
8日	岡山市 休日歯科診療所新入会員説明 会	23日	児 島 改定後社保講習会
12日	岡山市 合同検診，障がい者（児）歯 科治療臨床実習 津 山 定例会 玉 島 理事会	24日	津 山 理事会
13日	岡山市 理事会	25日	岡山市 診療報酬改正後講習会 高 梁 社保講習会
15日	岡山市 ファジアーノ岡山団体観戦	26日	岡山市 合同検診，障がい者（児）歯 科治療臨床実習
18日	玉野市 理事会 和 気 総会，改定後社保講習会 吉 備 改定後社保講習会 笠岡市 社保講習会 新 見 理事会・社保講習会	27日	岡山市 理事会 倉 敷 理事会
19日	岡山市 合同検診	28日	御 津 津高一宮地区ランチプロジ ェクト打合せ 浅 口 診療報酬改定講習会（浅口市 健康福祉センター）
20日	岡山市 全技協総会・理事長，校長会 議・教務主任会議（ホテルグランヴ ィア岡山）	6月2日	岡山市 三役会 津 山 定例会，定時総会 玉 島 理事会
		3日	児 島 理事会

5日	岡山市 第207回学術臨床放談会 倉敷 第40回歯の健康フェア	16日	勝英 定例会, 社保講習会
8日	玉野市 理事会	17日	都窪定時総会
9日	笠岡市 定時総会	21日	児島 総会
10日	岡山市 理事会	22日	岡山市 第9回定時代議員会
11日	児島 研修旅行 玉野市 定時総会 井原 総会	23日	高梁 総会
13日	倉敷 改定後社保講習会	24日	岡山市 理事会 倉敷 理事会 玉島 定時総会
14日	吉備 理事会 新見 理事会	25日	御津 総会 吉備 定時総会
15日	御津 社保講習会 真庭 例会, 総会, 社保講習会	29日	津山 理事会
		30日	倉敷 定時総会 未定和気 総会

※こちら編集室※

太田 「ゴールデンウィーク シルバーウィーク プラチナウィーク？」

志麻 年の初め、正月休みが終わると次の連休はいつかな・・・とカレンダーを見てしまう。次はGW(ゴールデンウィーク)だ。GWまでがんばろう！何をがんばるかという仕事かもしれないが、そんな気になる。

次に考えるのは、GWにどこか旅行でも行こうかな、ということである。しかしみんな考えることは同じなようで、連休は国内海外ともに混んでおり、飛行機もホテルもうかうかしていると手頃なところはすぐに埋まってしまう。昨今は外国人観光客も多い。それに空いていたとしても、休日料金でとても高かったりする。

日本人は有給休暇を取る率が少なく、ある調べでは50%だそう。諸外国に比べて有給を取りにくいお国柄のようだが、祝日は多いらしい。国策として、有給が取れない国民性なら祝日を多くして強制的に休みを、ということだ。

欧米では有給休暇取得率が100%に近いという話である。有給をとりやすくする取り組みがあるそう。たとえばフランスは国を3ブロック(AゾーンBゾーンCゾーン)に分け、それぞれヴァカンスの時期をずらす、という対策をとっている。観光地や交通の混雑が分散されて緩和されるし、もしかしたら休日料金も安くなるかも知れなくて、魅力的である。日本でも検討されたことがあるようだが、国の事情が違うからか導入には至らなかった。

ということでのんびりぐずぐずしているうちにGWが終わり、次はお盆休みだ。最初に戻って先ほどの繰り返しである。かといって、「自分で好きな時に仕事の休みを取れば」といわれても取り残されたみたいでさみしい。つくづく日本人なのだ。GW+SWに加えてもう一つ、日本にもフランスのようなヴァカンス→“プラチナウィーク(仮名)”があったら素敵だな、と現実逃避をする今日この頃である。

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯田歯科商店

(有) イワサキ歯材

(合) オプティ

(有) 吉川歯科商店

ク ロ ズ ミ

(有) 三和歯科材料

(有) 志茂歯科材料店

(有) 鈴木歯科商店

(株) トミヤ岡山支店

ナカヤマデンタルオフィス

(株) マルミ歯科商店岡山支店

(株) 三宅歯科商店

三宅歯科商店東店

守屋歯科商店

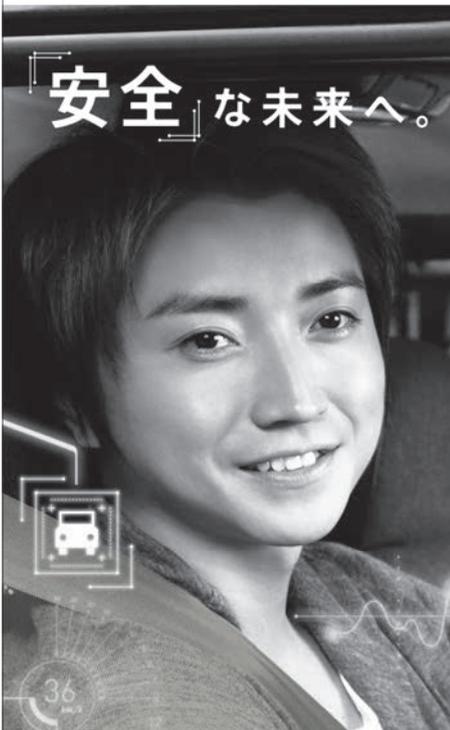
(株) リンケージ藤波



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

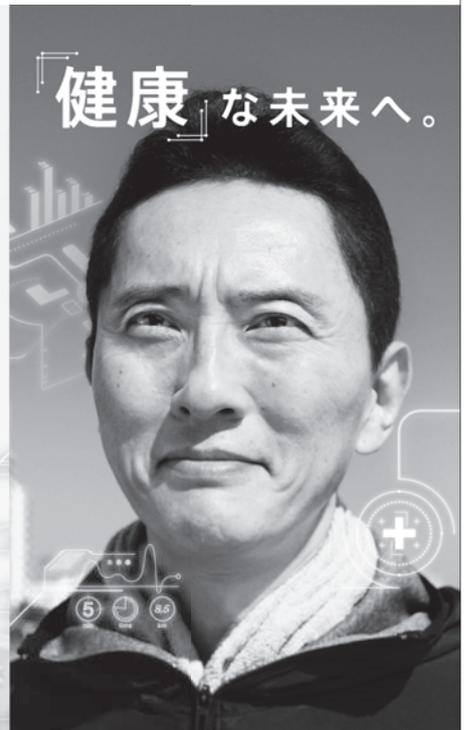
損保ジャパン日本興亜



「安全」な未来へ。



「安心」な未来へ。



「健康」な未来へ。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 岡山支店 法人支社

〒700-0913 岡山県岡山市北区大供 1-2-10 Tel:086(225)1045 <http://www.sjnk.co.jp>

国内 シェア No.1[※] にふさわしい 品質(国内生産)と情報を お届けいたします!

※No.1は局所麻酔剤(注射薬)のメーカー別販売実績:
歯科機器・用品年鑑 2015(25版)

ORA DENTAL TOPICS バックナンバー一覽

ORA DENTAL TOPICS (ODT)は昭和薬品化工の無料情報誌(不定期発行)です。

- No.01** 保存治療における注射部位と
オーラ注の使用について
日本大学 歯学部 保存学教室 歯内療法学講座 斎藤 毅先生 塩野 真先生
抜歯のための局所麻酔法
昭和大学 歯学部 第一口腔外科教室 道 健一先生 松井 義郎先生
- No.02** 臨床に役立つ局所麻酔の話
鶴見大学 歯学部 歯科麻酔学教室 野口 いつみ先生
- No.03** 見直される局所麻酔と将来展望
日本歯科大学 歯学部 歯科麻酔学教室 高橋 誠治先生
- No.04** 局所麻酔による全身的偶発症
保土ヶ谷歯科医師会 伊藤 洋一先生 金子 守男先生
- No.05** 局所麻酔による全身的偶発症～
その予防と処置
東京女子医科大学 歯科口腔外科教授 扇内 秀樹先生
- No.06** 痛くない局所麻酔
日本歯科大学 歯学部 歯科麻酔学講座 助教授
附属病院 多目的診療科長 高橋 誠治先生
- No.07** さらに安全な局所麻酔薬を求めて
日本大学 松戸歯学部 歯科麻酔学教室 教授 渋谷 敏先生
- No.08** 小児に対する歯科局所麻酔について考える
日本大学 歯学部 歯科麻酔学教室 見崎 徹先生
- No.09** 小児歯科医療現場での危機管理
松本子ども歯科クリニック 院長(福岡県前原市)
九州大学歯学部 臨床助教授 松本 敏秀先生
- No.10** 患者急変時何をすべきか、
歯科診療室における初期救急!
日本歯科大学 新潟歯学部 歯科麻酔学講座 教授
附属病院 歯科麻酔科長 附属病院 障害者歯科センター長 佐野 公人先生
- No.11** 合併症を有する患者への対応part.1
日本大学 松戸歯学部 歯科麻酔学教室 教授 渋谷 敏先生
- No.12** 合併症を有する患者への対応part.2
日本大学 松戸歯学部 歯科麻酔学教室 教授 渋谷 敏先生
- No.13** 歯科用リドカインカートリッジに含まれる
添加剤について
神奈川歯科大学 麻酔学教室 教授 吉田 和市長 講師 有坂 博史先生
- No.14** 「私は麻酔の注射でアレルギーが出たことが
あります…」と、患者が言った。さあ、どうしよう。
東京歯科大学 歯科麻酔学講座 一戸 達也先生
- No.15** 局所麻酔の合併症～びらんと潰瘍
鶴見大学 歯学部 歯科麻酔学教室 深山 治久先生
- No.16** 妊婦・授乳婦への歯科局所麻酔薬投与について
愛知学院大学 歯学部 麻酔学講座 金澤 真悠子先生 原田 純先生
- No.17** 高齢者に対する歯科用局所麻酔剤の注意点
神奈川歯科大学 生体管理医学講座 麻酔科学 教授 吉田 和市長
准教授 有坂 博史先生
- No.18** 呼吸器疾患を有する患者への対応
福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 麻酔管理学分野 教授 谷口 省吾先生
- No.19** 糖尿病と歯科治療
埼玉医科大学 医学部 臨床医学部門麻酔科 教授 長坂 浩先生
- No.20** 歯科治療時の疼痛管理と術後鎮痛
日本歯科大学 新潟生命歯学部 歯科麻酔学講座 教授 佐野 公人先生
- No.21** 局所麻酔に起因するトラブルの対処法
東京医科歯科大学大学院 麻酔・生体管理学分野 教授 深山 治久先生

歯科用局所麻酔剤

劇薬、処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

オーラ®注歯科用カートリッジ 1.0mL・1.8mL

リドカイン塩酸塩・アドレナリン酒石酸水素塩注射剤

薬価基準記載



※効能・効果、用法・用量、禁忌、原則禁忌、使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



製造販売元[資料請求先]
昭和薬品化工株式会社

お問い合わせ先: 0120-648-914

(受付時間)月～金曜日 9:00～17:30(祝祭日・当社休日を除く)

2015年9月(OH)

平成28年5月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡山会報

5月号

通巻第八三三号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番五号
一般社団法人岡山県歯科医師会(購読料は年会費に含まれる)

